

15 塩竈市・多賀城市・松島町・七ヶ浜町・利府町・大和町・大郷町・富谷町・大衡村

組織名	宮城黒川町村合併問題研究会	
構成市町村	松島町・七ヶ浜町・利府町・大和町・大郷町・富谷町・大衡村	
人口	面積	144,117人(H12国調) 528.99平方km(H16.10国土地理院)
設立	解散	平成14年7月3日設立 平成14年10月28日解散
開催状況	平成14年7月3日～平成14年10月28日(計4回)	
組織	会長	-
	副会長	-
	委員	7人(構成町村助役)
事務局	宮城黒川地方長村会事務局 (宮城黒川地方長村会事務局長、大和町・富谷町・利府町職員)	
経過		
平成14年7月3日	第1回宮城黒川町村合併問題研究会(基礎調査項目の検討)	
平成14年7月22日	第2回宮城黒川町村合併問題研究会(各町村の事務事業現況調査の結果検討)	
平成14年8月30日	第3回宮城黒川町村合併問題研究会(検討報告書の取りまとめの方法について)	
平成14年10月8日	第4回宮城黒川町村合併問題研究会(検討報告書を取りまとめ、同年10月28日開催の宮城黒川地方長村会において、各首長に報告)	

組織名	未来都市づくり研究会	
構成市町村	塩竈市・多賀城市・松島町・七ヶ浜町・利府町・大和町・大郷町・富谷町・大衡村	
人口	面積	267,121人(H12国調) 566.49平方km(H16.10国土地理院)
設立	解散	平成15年2月14日設立
開催状況	平成15年2月14日～平成17年12月2日(計10回) H18.3.1現在	
組織	会長	松島町長 内田 鉄夫
	副会長	大衡村長 跡部 昌洋
	委員	9人(構成市町村長)
事務局	松島町企画調整課内	
経過		
平成15年2月14日	「未来都市づくり研究会」設置	
平成15年10月10日～22日	浅野知事と柿崎副知事が各市町村を訪問し、合併特例法の期限を踏まえた具体的な検討を要請。 浅野知事：松島町(10/10)、大和町(10/21) 柿崎副知事：塩竈市(10/16)、多賀城市(10/16)、七ヶ浜町(10/22)、利府町(10/15)、大郷町(10/15)、富谷町(10/15)、大衡村(10/22)	
平成15年12月1日～15日	全世帯の10%に当たる9100世帯を対象に住民意識調査を実施した結果、「9市町村の枠組みでの合併について、より詳細な検討が必要」とする意見が過半数(57.8%)	
平成16年1月15日	第4回研究会において、住民意識調査の結果を受け、研究会の結論として以下の3点を確認 2市6町1村圏域の将来像及び広域行政に関する調査・検討を行うために研究会を来年度も継続 17年3月の現行合併特例法期限内の合併については、物理的に困難 9市町村の枠組以外での具体的な検討は妨げない。	

## 【総括】

宮城郡、黒川郡の7町村の助役による「宮城黒川町村合併問題研究会」(平成14年7月設置)の研究結果等を踏まえ、より深い検討のためには塩竈市、多賀城市の参加が不可欠との考えから「未来都市づくり研究会」を設置

平成15年10月、法定協議会に参加する目途が立っていない市町村を対象として具体的な検討を促す県の取組の一環として、知事、副知事が各市町村の首長を訪問。これを受けて平成16年の予定を前倒しして実施された住民意識調査の結果、回答者(2,856人)の過半数(57.8%)が9市町村の枠組みでの合併について、より詳細な検討の必要性を認識

人口30万人、中核市の誕生も視野に研究が進められたが、合併に対する考え方に構成市町村間の温度差もあり、旧合併特例法の期限(平成17年3月末)内の合併は物理的に困難と結論付け

枠組みと目標時期を別とすれば、将来的な合併の必要性についての認識はおおむね一致しており、平成16年度以降も研究会を継続することとして旧法下での取組を終了